

教育研究業績書						
日付：2022年2月21日						
氏名：重田 孝夫						
研究分野			研究内容のキーワード			
経営学			人的資源管理、組織行動、リーダーシップ、組織変革、人材育成			
授業・教育向け業績						
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
1. 「アントレプレナーに求められる行動特性（コンピテンシー）の高等教育機関における習得方法の考察」	単著	2017年12月	SBI大学院紀要第5号			コンピテンシーとは何かを整理したうえで、アントレプレナーや起業家に求められるコンピテンシー・モデルを確認。続いて、ビジネス・スクールといった社会人教育の場において、コンピテンシーをどう習得、伸長させることが可能かを考察。
2. 「組織変革等における目的と成果目標の重要性についての考察」	単著	2018年12月	SBI大学院紀要第6号			組織の改善案や改革案を作成するのに役立つように、実際の具体例を検討するとともに先行研究等から具体的な目標設定を避ける組織風土やマインドセットをおさらいし、目的とする成果を明らかにし、的確に目標設定するための要点を考察。
3. Quality Assurance of eLearning	単独	2020年10月	ABEST21		○	新型コロナウイルス感染防止で、オンラインの授業を取り入れた大学や大学院が急速に増加した。が、授業ビデオを受動的に視聴するだけでは、教育の質を保証できない。学習目標を達成するためのEラーニングのあり方について解説した。
学術理論的研究業績						
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
1. 「リーダーシップの学習と成果確認」	単著	2019年12月	SBI大学院紀要第7号			多様性を尊重し、人間としての優れた徳性と高い倫理観を持ち、よりよい社会の実現に向けてリーダーシップを発揮できる人材を、どうすると上手く養成でき、真に成果が上がっているかを確認するにはどうしたらよいかを考察。
実務的業績						
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
1. 「ジョブ型」人事へのシフトと運用の課題	単著	2020年12月	SBI大学院紀要第8号			過去には、年功序列制度の改革として職能資格制度や成果主義の導入が図られたものの、所期の目的を達成できなかった経緯があることを踏まえて、「ジョブ型」人事のあり方を整理し、どのように導入を図るとよいのか、的確な運用を行うにはどうするとよいのかを考察。
2. 「変革リーダーを発掘・育成するアクション・ラーニングの考察」	単著	2021年12月	SBI大学院紀要第9号			実際に現場でのDXプランを立案、実践・展開する中で、優れた行動を発揮し、コンピテンシーを伸ばすことができる人材を見出し、育成するのに効果があるアクション・ラーニングを考察。